

## クラブ会長・クラブ幹事殿

米田年度も下半期のうち、あっという間に1ヶ月が過ぎました。

クラブ会長クラブ幹事の皆様は次年度のクラブ理事・役員の皆様が決まられてほっとされておられると存じます。昨年はずっと新年1月の後半を、米国サンディエゴの国際協議会で過ごしておりました。今から思えば懐かしい思い出です。同期のガバナーの皆さんとは未だに交流が続き、生涯仲良く理解しあって、お付き合いしていくことと存じます。RIは経費の使道の合理化が厳しく、地区財務も見習う必要が在る、意義のない出費は控えること、等々教えられました。各クラブでは昨今の会員減少に伴いクラブ会計運営に苦慮しておられることと存じます。地区運営も皆様に見習って頑張りたいと思います。

2月は「世界理解月間」であり、又23日から29日は「世界理解と平和週間」さらに2月23日は「ロータリー創立記念日」と「世界理解と平和の日」であります。1905年2月23日初会合により興ったロータリー運動の歴史から思えば、2月にこれらの記念日が集中して指定されたのは、必然と思われれます。

さて、人間の心の機能は瞬時にして世界を駆け巡る力を持っています。この故にこそ、帝王学の原則があるのであって、世の良質な指導的職業人をもって任じるロータリアンたちの、常に心しなければならぬことでありましょう。

日本から2640地区だけ、ガバナー研修である国際協議会へ出席できなかったことは、真に遺憾に思います。過去にないことだと聞いております。理由は、ESTA(逮捕歴の有無記載)制度に、私のDGEの時から変更になり、自己申告で、逮捕歴を書かねばならなくなりました。虚偽申告はアメリカ永久追放になると聞いております。今後のDGEの資格追加条件が2013年度の規定審議会に立法案として提出される日も近いでしょう。

ロータリー年度も後半に入り、地区行事は順調にそれぞれ感動的な場面を終えて、功績を残し進んでまいりました。

今後とも地区運営にご協力をお願い申し上げたいと存じます。

国際ロータリー第2640地区クラブ皆様の将来を何よりも最優先に考えているところです。

国際ロータリー第2640地区  
ガバナー 米田真理子

2011年2月1日